

## 商品名 フレカイニド酢酸塩錠50mg「KO」 医薬品基本情報

薬効	2129 その他の不整脈用剤	一般名	フレカイニド酢酸塩錠
英名	Flecainide acetate KO	剤型	錠
薬価	14.40	規格	50mg 1錠
メーカー	寿製薬	毒劇区分	(劇)

### フレカイニド酢酸塩錠50mg「KO」の効能・効果

発作性心房細動、発作性心房粗動、頻脈性不整脈<心室性>、頻脈性不整脈、発作性心房細動、発作性心房粗動、頻脈性不整脈<心室性>、小児頻脈性不整脈<発作性上室性>、頻脈性不整脈

### フレカイニド酢酸塩錠50mg「KO」の使用制限等

1. うっ血性心不全、高度洞房ブロック、高度房室ブロック、心筋梗塞後の無症候性心室性期外収縮、心筋梗塞後の非持続型心室頻拍、リトナビル投与中、ミラベグロン投与中、テラプレビル投与中	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 基礎心疾患のある心室頻拍、基礎心疾患のある心房粗動	記載場所	効能・効果
	注意レベル	相対禁止
3. 重篤な腎障害、クレアチニンクリアランスが20mL/min以下	記載場所	用法・用量
	注意レベル	注意
4. Brugada症候群、心筋梗塞、心筋症、弁膜症、基礎心疾患、基礎心疾患があり心不全又はその恐れ・疑い、心筋梗塞があり心不全又はその恐れ・疑い、心筋症があり心不全又はその恐れ・疑い、弁膜症があり心不全又はその恐れ・疑い、脚ブロック、刺激伝導障害<高度房室ブロック・高度洞房ブロックを除く>、洞房ブロック<高度を除く>、房室ブロック<高度を除く>、著明な洞性徐脈、うっ血性心不全の既往、血清カリウム低下、一時的ペースリング中、恒久的ペースメーカー使用中、抗不整脈薬を併用、腎機能障害、重篤な腎機能障害、肝機能障害、心筋梗塞後の無症候性心室性期外収縮、心筋梗塞後の非持続型心室頻拍	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

### フレカイニド酢酸塩錠50mg「KO」の副作用等

1. AST上昇、ALT上昇、γ-GTP上昇、肝機能障害、黄疸	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

2. 心室頻拍、torsades de pointes、心房粗動、高度房室ブロック、洞停止、洞房ブロック、心不全悪化	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
3. 心室細動、一過性心停止、Adams-Stokes発作	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1%未満
4. PQ延長、QRS延長、QT延長、胸部不快感、動悸、徐脈、心房細動、血圧上昇、浮腫、めまい、ふらつき、頭痛、頭重、振戦、眠気、手足のしびれ感、悪心、嘔吐、腹痛、腹部膨満感、口渇、食欲不振、下痢、便秘、消化不良、呼吸困難、複視、羞明、視力異常、AST上昇、ALT上昇、 $\gamma$ -GTP上昇、Al-P上昇、LDH上昇、総ビリルビン値上昇、BUN上昇、血清クレアチニン値上昇、過敏症、そう痒、発疹、白血球増多、ヘモグロビン値増加、ヘマトクリット値増加、倦怠感、舌のしびれ感、苦味感、味覚異常、顔面潮紅、発汗	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
5. 血圧低下、胸痛、耳鳴、口内炎、霧視、頻尿、排尿障害	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
6. PQ延長、QRS幅増大、QT延長、徐脈、血圧低下	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
7. 異常	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 死亡率増加、torsades de pointes、Adams-Stokes発作、催不整脈、めまい、ふらつき、精神神経系症状、心電図変化が顕在化、右脚ブロック顕在化、右側胸部誘導<V1~V3>のST上昇顕在化、心室細動、心室頻拍、心室性期外収縮、洞停止、洞不全症候群、催奇形性、心電図諸計測値延長、心拍数減少、心収縮性減少、伝導障害、致死的不整脈、痙攣、低血圧、呼吸不全、死亡、突然死	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

## フレカイニド酢酸塩錠50mg「KO」の相互作用

1. 薬剤名等：リトナビル		投与条件	-
発現事象	不整脈・血液障害・痙攣等の重篤な副作用	指示	禁止
理由・原因	リトナビルのチトクロームP450に対する競合的阻害作用により、併用した場合、本剤の血中濃度が大幅に上昇		
2. 薬剤名等：ミラベグロン		投与条件	-
発現事象	QTが延長、心室性不整脈<torsades de pointesを含む>	指示	禁止
理由・原因	本剤並びにミラベグロンは催不整脈作用を有する、ミラベグロンのチトクロームP450（CYP2D6）阻害作用により、本剤の血中濃度が上昇		

3. 薬剤名等：テラプレビル

発現事象	QTが延長、心室性不整脈<torsades de pointesを含む>	投与条件	-
理由・原因	本剤並びにテラプレビルはQT延長作用を有する	指示	禁止

4. 薬剤名等：母乳

発現事象	本薬の吸収が抑制され有効性が低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

5. 薬剤名等：乳製品

発現事象	本薬の吸収が抑制され有効性が低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

6. 薬剤名等：母乳

発現事象	本薬の血中濃度の上昇	投与条件	摂取中止時
理由・原因	-	指示	注意

7. 薬剤名等：乳製品

発現事象	本薬の血中濃度の上昇	投与条件	摂取中止時
理由・原因	-	指示	注意

8. 薬剤名等：抗不整脈薬を併用

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

9. 薬剤名等：母乳

発現事象	本薬の吸収が抑制され有効性が低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

10. 薬剤名等：乳製品

発現事象	本薬の吸収が抑制され有効性が低下	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

11. 薬剤名等：母乳

発現事象	本薬の血中濃度の上昇	投与条件	摂取中止時
理由・原因	-	指示	注意

12. 薬剤名等：乳製品

**発現事象** 本薬の血中濃度の上昇

**理由・原因** -

**投与条件** 摂取中止時

**指示** 注意

13. 薬剤名等 : ジギタリス配糖体

**発現事象** 血中濃度が上昇

**理由・原因** -

**投与条件** -

**指示** 注意

14. 薬剤名等 :  $\beta$  遮断剤

**発現事象** 心機能低下、房室ブロック

**理由・原因** 本剤並びに $\beta$  遮断剤（プロプラノロール等）は相互に陰性変力作用と房室伝導抑制作用を有する

**投与条件** -

**指示** 注意

15. 薬剤名等 : パロキセチン塩酸塩水和物

**発現事象** 本剤の血中濃度が上昇

**理由・原因** 相手薬剤が肝代謝酵素CYP2D6を阻害

**投与条件** -

**指示** 注意

16. 薬剤名等 : シメチジン

**発現事象** 本剤の血中濃度が上昇

**理由・原因** 相手薬剤のチトクロームP450阻害作用

**投与条件** -

**指示** 注意

17. 薬剤名等 : キニジン硫酸塩水和物

**発現事象** 本剤の血中濃度が上昇

**理由・原因** 相手薬剤のチトクロームP450阻害作用

**投与条件** -

**指示** 注意

18. 薬剤名等 : フェニトイン

**発現事象** 本剤の血中濃度が低下

**理由・原因** 相手薬剤の肝薬物代謝酵素誘導作用

**投与条件** -

**指示** 注意

19. 薬剤名等 : フェノバルビタール

**発現事象** 本剤の血中濃度が低下

**理由・原因** 相手薬剤の肝薬物代謝酵素誘導作用

**投与条件** -

**指示** 注意

20. 薬剤名等 : カルバマゼピン

**発現事象** 本剤の血中濃度が低下

**理由・原因** 相手薬剤の肝薬物代謝酵素誘導作用

**投与条件** -

**指示** 注意

21. 薬剤名等 : アミオダロン塩酸塩

発現事象 本剤の血中濃度が1.5倍に上昇

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

22. 薬剤名等 : Ca拮抗剤

発現事象 心機能低下、房室ブロック

理由・原因 本剤並びにCa拮抗剤（ベラパミル等）は相互に陰性変力作用と房室伝導抑制作用を有する

投与条件 -

指示 注意

23. 薬剤名等 : 塩酸リドカイン

発現事象 抗不整脈活性あるいは毒性症状が増強

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意

24. 薬剤名等 : プロカインアミド塩酸塩

発現事象 抗不整脈活性あるいは毒性症状が増強

理由・原因 -

投与条件 -

指示 注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』